

2022年8月26日
株式会社エー・アンド・デイ

【商標登録情報】 A & Dは、車載 ECU ソフトウェア開発向けシミュレーションツールのペットネーム「GSIL」を商標登録いたしました。

株式会社エー・アンド・デイ（本社：東京都豊島区、代表取締役執行役員社長：森島 泰信）は、車載 ECU ソフトウェア開発向けシミュレーションツールのペットネーム「GSIL」を商標登録いたしました〔本情報の社外向け公開日：2022年8月26日〕。

【1. 商標登録の概要】

商 標：①GSIL（ロゴ）、②G（ロゴ）、③GSIL（文字）、④ジーシル（文字）

登録番号：①第 6571656 号、②第 6571657 号、③第 6571658 号、④第 6571659 号

登録日：2022年6月15日

権利者：株式会社ユビキタス AI コーポレーション、株式会社エー・アンド・デイ

①GSIL（ロゴ）



②G（ロゴ）



【2. 車載 ECU ソフトウェア開発向けシミュレーションツール GSIL（ジーシル）の概要】

https://www.aandd.co.jp/products/dsp-tech/dsp-xils/xlis-software/xlis_gsil/

「CASE」時代を迎え、車載向け ECU ソフトウェアのプログラムボリュームは指数関数的に増大しており、その検証効率をいかに高めるかが、車載システムを開発するメーカー各社にとって喫緊の課題となっています。早期に検証を行い、効率を高める有効な手段として SILS^{※1}の技術があります。

SILSは、ECU、車両などのハードウェアの完成を待つことなく、ソースコードデバッグによってソフトウェアの検証を可能にします。また、クラウド、CIツールとの親和性が高く、自動で数多くのテストが実行できるため、ECUソフトウェアの信頼性を効率よく高められます。手書きコード、自動生成コード、プラントモデルのPC上での早期の結合試験が実現できます。

車載機器開発・テストツール製品の販売、サポートを行ってきたユビキタスAIコーポレーションと、車両向け台上試験システムやセンサー計測、HILS※²などさまざまな計測制御シミュレーションの開発、販売の経験、技術を持つエー・アンド・デイは共同でSILS製品を開発し、両社は2021年4月1日から、車載ECUソフトウェア開発向けシミュレーションツール「GSIL」を販売しています。

※1 SILS (Software-in-the-loop simulation) : 制御装置と制御対象等のソースコードを用いたシミュレーション

※2 HILS (Hardware-in-the-loop simulation) : 実制御装置 (ECU) と模擬した制御対象を用いたシミュレーション

<主な特長>

- 仮想 ECU 半自動生成による容易な環境構築（最短数日）
- HILS でのテストケースの再利用が可能
- パフォーマンス、タイミング検証が可能
- 顧客ニーズに合わせた柔軟なライセンス体系（モデル流通、リモートワークに対応可能）



A & Dは、用途に応じて各種の自動車関連試験機（計測・制御・シミュレーション）をご用意しています。

詳しくはこちらをご覧ください。

<https://www.aandd.co.jp/products/dsp-tech/>

<会社概要>

会社名 : 株式会社エー・アンド・デイ
(東証プライム市場 7745 株式会社 A & D ホロンホールディングス グループ企業)

本店所在地 : 〒170-0013 東京都豊島区東池袋 3-23-14

代表者 : 代表取締役執行役員社長 森島 泰信

事業内容 : 電子計測器、産業用重量計、電子天びん、医療用電子機器、試験機、
工業計測機器、その他電子応用機器の研究開発・製造・販売

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社エー・アンド・デイ 販売促進部 中川 尚之、松本 伊織
MAIL : and-mcssupport@aandd.co.jp